

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A							参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分			
																	総事業費	B					補助対象外経費							
																		補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他								
合計																	744,500	39,310	20,398	660,219	-	63,883	-							
1	○	単	48	小口特別資金利子補給金		①－ ②－ ③想定借入額3,000千円×200件 1件当たり年間利子補給額60千円×200件 ④市内の小規模事業者等	－	－	－	－	－	－	Ⅱ-2. 資金繰り対策	㉑いずれも該当しない	R2.4	R2.9	12,000			12,000	－	－		市HPに掲載 https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/shoukougankou/koguchitokubetsu.html			R2補正（地）			
2	○	単	48	経済変動対策貸付金利子補給		①－ ②－ ③想定借入額10,000千円×200件 1件当たり年間利子補給額70千円×200件 ④市内の中小企業者等	－	－	－	－	－	－	Ⅱ-2. 資金繰り対策	㉑いずれも該当しない	R2.4	R3.3	14,000			14,000	－	－		市HPに掲載 https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/shoukougankou/keizaihendoutaisaku.html			R2補正（地）			
3	○	単		新型コロナウイルス感染症対策小規模企業者応援給付金		①新型コロナウイルス感染症の影響を受け業況が悪化した小規模企業者等に対し、雇用の維持と事業の継続のため100千円を支給 ②対象要件ア)市内の小規模企業者、個人事業主 イ)令和2年3月～6月のうち売上が前年同月比50%以上減少 ウ)前年同月の売上高が400千円以上 エ)従業員を一人以上常時使用 オ)市内で1年以上事業を営み、かつ今後1年以上営む予定 また、以上の対象要件の支給対象外となった事業者の拡充支援として、以下を満たす場合は50千円もしくは100千円を支給 ア)市内の小規模企業者、個人事業主 イ)令和2年3月～6月のうち売上が前年同月比30%以上減少 ウ)前年同月の売上高が400千円以上 ③事務費（郵送料、人件費）361千円 給付金支給事務に係る会計年度任用職員の人件費内訳 報酬134千円/月×2か月 通勤手当7,100円×2か月 給付額100千円×390件	－	○	－	－	－	－	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R2.4	R2.8	70,361			70,361	－	－		市HPに掲載 https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/nourin/coronakyuuhukin.html			R2補正（地）			
4	○	単		新型コロナウイルス感染症対策茶経営体応援給付金		①新型コロナウイルス感染症の影響を受け業況が悪化した茶経営体（法人・茶農家）に対し、雇用の維持と事業の継続のため、50千円もしくは100千円を支給 ②対象要件ア)市内の茶業を主として営む農業経営体（第2種兼業農家をの除く） イ)令和2年度一茶期の売り上げが前年同茶期比30%以上減少 ウ)前年同茶期の売上高が400千円以上 エ)同対策小規模企業者緊急応援給付金の交付を受けていないこと ③給付額100千円×97件 ④茶経営体（法人・茶農家）	－	○	－	－	－	－	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R2.6	R2.9	9,700			9,700	－	－				R2補正（地）				
5	○	単		新型コロナウイルス感染拡大防止協力金		①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、静岡県及び菊川市の休業要請に応じ、その全期間休業を実施した事業者に対し、30万円の協力金を支給 ②対象要件 ・市内に休業要請対象施設を有する中小企業及び個人事業主 ・令和2年4月26日以前から経営していること ・令和2年4月27日から5月6日まですべて給料すること ③1)県要請施設 県協力金分200千円×100事業者（県10/10） 市上乗せ分100千円×100事業者 2)市要請施設 300千円×165事業者（県1/2） 3)事務費（郵送料）17千円 ④市内の事業主	○	○	－	－	－	－	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R2.6	R2.8	79,517			34,767	－	44,750		市HP参照 https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/shoukougankou/tyuusyoutikyogyoyoseikyouryokukin.html			R2補正（地）			
6	○	単	109	市営宿泊施設持続化事業		①②市営宿泊施設（2か所）が休業から再開するにあたり、感染症拡大防止対策に配慮した上で運営するための資材等を設置・購入し、利用者等への感染予防対策を行うことで持続化を図る。 ③1)小菊荘 飛沫感染パーテーション式156,000円 消耗品（消毒液、スプレーボトル、非接触式電子温度計）40千円 2)火剣山キャンプ場 消耗品（バリアード、消毒液、スプレーボトル、クロス、非接触式電子温度計、電子体温計）87千円 ④小菊荘、火剣山キャンプ場	－	－	－	－	－	－	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	①3密対策	R2.6	R3.3	283			283	－	－				R2補正（地）				
7	○	単	91	教育ツアー事業		①－ ②－ ③地域資源を活かした交流促進事業に取り組むために、首都圏の小中学生のサマースクールを誘致するにあたり、首都圏の小中学校の教師を対象としたモニターツアーを実施する際の宿泊費の一部助成、お土産券の配布等の事業委託費（事務費、ツアー費用等）1,331千円 ④首都圏の小中学校、ツアー企画会社等	－	－	－	－	－	－	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	⑩新たな旅行	R2.9	R3.3	1,331			1,331	－	－				R2補正（地）				

No.	確認済事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A							参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分	
																	総事業費	B					G 補助対象外経費					
																		補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他						
8		○	単			①②地域消費者の購買意欲を喚起し、地域経済及び商業の活性化を図るため、プレミアム付商品券を発行する ③・事務消耗品費 20千円 ・引換券発送費 1,163千円 ・売上金送金手数料 15千円 ・引換券作成業務委託料 3,056千円 ・商品券販売業務委託料 1,080千円 ・商品券発行事業補助金 114,987千円 ※プレミアム負担分@6千円×18,300世帯×1セット ④－	－	－	－	－	－	－	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	⑭商品券・旅行券	R2.7	R3.3	120,321			120,321	－	－				R2補正（地）		
9																												
10		○	単	78	テレワーク推進事業	①－ ②－ ③感染リスクの高い宿泊業において感染拡大を防止するとともに、テレワーク等で社会経済活動を維持する必要性のある社会情勢に対応することを目的に、市内宿泊施設が提供するテレワークプランを創設し、市内のテレワーク環境整備を推進する。 1)施設等の消毒や清掃、衛生対策のための消耗品や備品調達に必要な経費の補助 市内宿泊施設5か所×300千円 2)テレワークプラン割引制度 事務費(人件費、消耗品費、印刷製本費等)300,000円 宿泊施設への利用料補助2千円×50人×6施設 ④市内宿泊施設	－	－	－	－	－	－	Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	①3密対策	R2.6	R2.10	2,400			2,400	－	－					R2補正（地）	
11			単	1、36	衛生資材確保事業	①感染症の対応として必要となる衛生環境を保つため、医療提供体制等の構築のため、必要な資材等を備蓄する ②③介護・福祉施設、公共施設、救護所・救護病院等での予防対策としての医薬材料費4,715千円 ア)手指消毒剤(介護・福祉施設、市役所関係部署、及び備蓄不足分) ・サラヤ1L 2千円×100本×1.1 ・サラヤジェル1L 2,100円×35本×1.1 ・サラヤ ヒビスコール16L 46千円×10缶×1.1 ・アルボナース1L 1,620円×264本×1.1 ・アルボナースパウチ 1,350円×368本×1.1 イ)器具消毒剤 ・次亜塩素酸ナトリウム液20L 6,500円×3パック×1.1 ・消毒用アルコール1斗缶 5千円×15缶×1.1 ウ)マスク ・医療用N95(10枚入) 2,170円×10箱×1.1 ・備蓄用マスク(100枚入) 2千円×200箱×1.1 ・備蓄用マスク(50枚入)800円×450箱×1.1 ・備蓄用個包装マスク(50枚入)980円×400箱×1.1 ・高性能マスク(30枚入) 4,500円×90箱×1.1 エ)救護所用非接触体温計 ・9,600円×2台×1.1 ・6,000円×12台×1.1 オ)防護服等	－	－	－	－	－	－	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.6	R3.3	4,715				2,358	－	2,357					R2補正（地）
12		○	単	97	花いっぱい応援事業	①－ ②－ ③市内農業振興会への委託費 事務費(郵送料)9千円 市内医療施設等への花卉購入及び配送代7千円×104施設 ④－	－	－	－	－	－	－	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑮強い農林水産	R2.6	R3.3	737			737	－	－					R2補正（地）	
13		○	単	38	学校保健衛生品購入事業	①－ ②－ ③市立小中学校における新型コロナウイルス感染防止に係る消毒液、マスク等の購入9,185円×163クラス＝1,498千円 1,498千円-学校保健特別対策事業費補助金(672千円)＝826千円 ④－	－	－	－	－	－	－	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.6	R3.3	826			826	－	－			学校保健特別対策事業費補助金(文部科学省)		R2補正（地）	
14		○	単	35	新型コロナウイルス感染症救急業務対応事業	①－ ②－ ③新型コロナウイルス感染者及び感染疑いの患者を救急搬送する際に必要な資機材の購入135千円 ・感染防止衣1,600円×50枚×1.1 ・マスク200円×60枚×1.1 ・保護メガネ1,500円×20個×1.1 ●「Fその他」財源内訳 静岡県…134千円×1/3≒44千円 ④－	－	－	－	－	－	－	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.6	R3.3	135			91	－	44					R2補正（地）	
15		○	単	36	防災活動支援事業	①－ ②－ ③市の指定避難所、地域災害対策本部内の感染症拡大防止指定避難所内の感染症拡大防止に係る備品購入費、消耗品費5,055千円 ・段ボールベッド9,480円×16か所×10基×1.1 ・間仕切り25千円×9か所×10基×1.1 ・大型扇風機20千円×12か所×1台×1.1 ・サーキュレーター20千円×15か所×1台×1.1 ・非接触体温計9,600円×30台×1.1 ●「Fその他」財源内訳 静岡県…5,054千円×1/3≒1,684千円 ④－	－	－	－	－	－	－	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.6	R3.3	5,055				3,371	－	1,684				R2補正（地）	

No.	確認済 み事業	補助・単 独	事例集事 例番号	交付対象事業 の名称	所 管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 （地域未来構 想20との該当 関係）	事業 始期	事業 終期	A							参考資料	備考① （地方単独事業に関 連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情）	予算区分	
																	総事業費	B					G 補助対 象外経 費					
																		補助対象 事業費	C 国庫補 助額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額	F その他						
16	○	単		テレビ会議システム導入事業		①県と各市町がつながる災害用テレビの会議システムを導入し、情報収集等を行い、感染予防対策を図る ②テレビ会議システム整備導入のための業務委託料 ③初期投資費用705千円 ・端末導入一式618千円×1.1 ・回線工事費22,800円×1.1 ●「Fその他」財源内訳 静岡県…704千円×1/2≒352千円 ④－	－	－	－	－	－	－	IV-4. 公共投資の早期執行等	⑤防災IT化	R2.6	R2.8	705			353	－	352				R2補正（地）		
17	○	単	106	ひとり親家庭等臨時特別給付金		①新型コロナウイルスの感染拡大の影響を大きく受けているひとり親家庭等を支援する ②児童扶養手当を受給する世帯の対象児童一人につき20千円を支給 ③事務費（人件費、消耗品費、郵送料）74千円 事業費400人×20千円 ④児童扶養手当受給世帯	－	－	－	－	－	－	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いずれも該当しない	R2.6	R2.6	8,074			8,074	－	－				R2補正（地）		
18	○	単	50	緊急経営相談窓口開設事業		①－ ②－ ③経営悪化に直面している市内事業者を対象に緊急経営相談窓口を開設する際のパーテーション購入費10,000円 ④－	－	－	－	－	－	－	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	①3密対策	R2.6	R2.6	10			10	－	－				R2補正（地）		
19																												
20	○	単	103	小中学校情報機器整備事業		①－ ②－ ③児童生徒の遠隔教育の実現に向けたタブレット端末及び電源キャビネットの購入・設定費 ア)タブレット ・継ぎ足し単独分@42,560円×2,638台 ・単独分@87,560円×518台 イ)キャビネット ・継ぎ足し単独分@455,000円×71台 ・単独分@605,000円×14台 ④－	－	－	－	－	－	－	－	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.9	R3.4以降	198,405			198,405	－	－			年度内に納品まで終えることが難しいため	R2補正（地）	
21	○	単		情報発信力強化事業		①新型コロナウイルス感染症関連の情報など、行政から発信する重要かつ緊急性の高い情報について、動画を通じて市民に訴えることで、市民意識の高揚とメッセージ力の強化を図るとともに、視覚障害者への情報発信を充実させるため、音声読み上げソフトを導入し、ホームページからの情報発信力の強化を図る。 ②③市公式ホームページからの動画配信対応及び音声読み上げソフト導入に伴うシステム改修 ・CMSバージョンアップ対応に伴う作業 986,000円×1.1 ・音声読み上げ機能導入 782,000×1.1 ④－	－	－	－	－	－	－	Ⅰ-6. 情報発信の充実	④行政IT化	R2.10	R3.3	1,945			1,945	－	－					R2補正（地）	
22	○	単		地域公共交通継続支援事業		①新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者及び売上高が減少している中、休業せずに感染のリスクを抱えて運行を継続している交通事業者へ支援金を給付し、公共交通事業の継続及び感染症拡大防止対策を推進する。 ②③市内に営業所を有するタクシー事業者に対し、1事業者あたり300千円を支援金として給付 300千円×2事業者 ④市内タクシー事業者	－	○	－	－	－	－	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R2.7	R3.3	600			600	－	－					R2補正（地）	
23	○	単		地区センターWi-Fi整備事業		①日常的に施設利用者が感染状況や感染症対策等の情報を入手できるようにするとともに、災害時には避難所となることから、避難所派遣職員の本部への情報伝達や避難者の情報収集を円滑にするための情報通信環境の改善を図る。 ②③市内13施設へのLAN配線工事・AP設置 8,800千円 ④市内地区センター	－	－	－	－	－	－	－	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑤防災IT化	R2.9	R3.3	8,800			8,800	－	－					R2補正（地）
24		単	36	避難所資機材購入事業		①新型コロナウイルス感染症防止を図りながら、安全な避難所運営を実施する。 ②③指定避難所及び地区災害対策本部、市災害対策本部等へ感染症拡大防止に係る資機材の購入 ・大型扇風機 @17,600円×12箇所×1台×1.1 ・サーキュレーター @12,000円×15箇所×1.1 ・スポットクーラー @97,500円×12施設×1台×1.1 ・フェイスシールド @320円×16箇所×25個×1.1 ・ゴム手袋 @900円×16箱×1.1 ・ガウン @2,500円×35箱×1.1 ・ニトリルグローブ @2,050円×35箱×1.1 ・フェイスシールド @3,000円×35箱×1.1 ・手指消毒剤@2,952円×65本×1.1 ・移動式リチウムイオン蓄電システム（3.3Kwh）@810千円×3台×1.1（2.2Kwh）@630千円×12台×1.1（550wh）@280千円×15台×1.1 【リチウムイオン蓄電システムが感染症対策に効果的であり、かつ必要である理由】 ・避難所の感染症拡大防止のため購入した電気を必要とする資機材（大型扇風機、サーキュレーター、スポットクーラー）、及び人との接触の機会を減らし、正しい情報を速やかに収集・配信するための情報伝達機器の電源確保のため	－	－	－	－	－	－	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.8	R3.2	17,985			17,985	－	－						R2補正（地）

No.	確認済 み事業	補助・単 独	事例集 事例番 号	交付対象事業 の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 （地域未来構 想20との該当 関係）	事業 始期	事業 終期	A						参考資料	備考① （地方単独事業に 関連している国庫補 助事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情）	予算区分			
																	総事業費	B									補助対 象外経 費		
																		補助対象 事業費	国庫補 助額	C 交付対象 経費	D 起債予定 額	E その他							
31	○	単	103	牧之原市菊川市学校組合事業		①牧之原市菊川市学校組合立牧之原小・中学校2校のGIGAスクール構想に係る「1人1台端末」の整備により、誰一人取り残すことなく公正に個別最適化され、創造性を育む学びを実現するとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による学校の一斉臨時休業に係る対応及び一斉臨時休業からの再開等を支援する。 ②児童生徒の情報機器整備及び学校保健対策に対し、公立学校情報機器整備費補助金（文部科学省）、学校保健特別対策事業費補助金（文部科学省）を活用し、市分担金に係る部分に充当 ③総事業費（19,360千円）-国庫補助（8,020千円）＝11,340千円 11,340千円のうち本市分担金 ・基本割 1,890,000円 ・児童生徒割 892,723円 ④牧之原市菊川市学校組合立小・中学校	－	－	－	－	－	－	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.8	R3.3	2,783				2,783	－	－			公立学校情報機器整備費補助金（文部科学省） 学校保健特別対策事業費補助金（文部科学省）		R2補正（地）	
32		補		学校臨時休業対策費補助金	文科	①新型コロナウイルス感染症対策に係る小・中学校の臨時休業に伴う学校給食の中止による食材キャンセル料の経費の一部を補助する。 ②③学校給食の中止による学校給食事業者に発注していた食材をキャンセルしたことにより発生した違約金2,491,662円 ④学校給食事業者	－	－	－	－	－	－	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	㉑いずれも該当しない	R2.7	R3.3	2,492	2,492	1,868	624	－	－	－				R2補正（国）		
33		単	35	図書消毒機導入事業		①書籍を紫外線等で消毒することにより感染拡大を防止し、安心して資料を利用してもらえる環境を整える ②書籍消毒機を1施設につき1台導入 ③書籍消毒機960千円×2台×1.1 ・紫外線ライト3千円×4本×1.1×2施設 ④市立図書館	－	－	－	－	－	－	I-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.8	R3.3		2,139		2,139	－	－					R2補正（地）		
34		単	38	社会教育施設感染予防対策事業		①市内の社会教育施設において、利用者等への感染予防対策を行う。 ②③感染症予防対策のための消耗品・備品の購入 ・次亜塩素酸消毒液500ml @590円×35個 ・次亜塩素酸消毒液5L @3,250円×10個 ・使い捨て手袋 @278円×70箱 ・雑巾 @490円×15箱 ・非接触型体温計 @7,000円×15個 ・手指消毒用エタノール15,400円×6施設 ④市内6施設（中央公民館、埋蔵文化財センター、代官屋敷資料館、菊川文化会館アエル、市民総合体育館、堀之内体育館）	－	－	－	－	－	－	I-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.8	R3.3		278		278	－	－							R2補正（地）
35		単	35	消防庁舎感染防止対策事業		①消防庁舎において、市民等を対象とした講習会や研修会等を開催するにあたり、消防庁舎利用者や職員への感染予防対策を行う。 ②③室内換気のための網戸や接客のためのパーテーション、広報表示板の設置、消耗品等の購入 ・網戸設置工事 1,010,000円×1.1 ・パーテーション @8,500円×10枚×1.1 ・広報表示板 @18,400円×2台×1.1 ・電子体温計@10,000円×4個×1.1 ・ヒビスコールS@3,212円×12本×1.1 ・シャボネット@3,235円×6本×1.1 ④市消防庁舎	－	－	－	－	－	－	I-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.8	R3.3		1,353		1,353	－	－							R2補正（地）
36	○	単		施設予約システム導入事業		①接触機会を減らし、市民の利便性を向上させるため、体育施設等の施設予約システムを導入する。 ②③施設予約システム導入に係る構築費及び運用費 ・庁舎東館多目的エリア 342,000円 ・地区センター（13施設72室） 5,767,000円 ・火剣山キャンプ場 656,000円 ・体育施設（26施設58室） 9,605,000円 ④－	－	－	－	－	－	－	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	㉑いずれも該当しない	R2.9	R3.3		16,370		16,370	－	－						R2補正（地）	
37	○	単	109	文化会館感染防止対策（トイレ洋式化）		①菊川文化会館アエルのトイレでの飛沫による感染を防ぐため洋式化を行い、利用再開以降の施設の円滑な運営を図る。 ②③館内に設置されているトイレのうち和式25か所を洋式化することに伴う工事費14,660千円 ④市文化会館	－	－	－	－	－	－	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	㉑いずれも該当しない	R2.10	R3.3		14,660		14,660	－	－						R2補正（地）	
38		単	12	「菊川・小笠児童館」の快適空間創出事業		①市内2箇所の児童館へ新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、利用者の皆様が快適に過ごすことができる環境となるよう、素材に抗菌作用（効果）がある遊具を購入し、設置間隔を広げ又は設置場所を変更するなど、遊具のレイアウトを見直し、「3密対策を実施した、より快適な空間の創造」を実施するため。 ②③設置遊具の更新 ・遊具一式（すべり台、車、コテージ） @2,090千円 ※抗菌作用のコーティングを含む ④市児童館	－	－	－	－	－	－	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	㉑いずれも該当しない	R2.8	R3.3		2,090		2,090	－	－							R2補正（地）
39	○	単	38	幼保施設等感染防止対策費		①市内の幼児施設等における感染拡大を防止するため、各施設に体温計を設置する。 ②③市内幼児施設等に体温計を設置 ・皮膚赤外線体温計 @9,790円×93台 ④市内幼児施設等（放課後児童クラブ、公立認定こども園、幼児ことばの教室、私立保育所、小規模保育事業所、公立幼稚園）	－	－	－	－	－	－	I-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.8	R2.11		911		911	－	－						R2補正（地）	

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A						参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分				
																	総事業費	B									G 補助対象外経費			
																		補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他								
40	○	単	12	飛沫感染対策アクリルパーテーション等購入事業		①市役所窓口等における飛沫感染対策として、パーテーションの設置等を行うことで、住民生活の支援を行うこととともに、働き方の新しいスタイル・感染症対策のモデルとなる効果がある。 ②③市役所の管理する施設の窓口等にアクリルパーテーション等を設置 ・アクリルパーテーション＋スタンド @7,800円×70セット×1.1 ・加工・運搬・梱包 @25,000円×1式×1.1 ・パーテーション用フロアスタンド代(290本) 1,827,980円 ・パーテーション用軟質塩ビ、クリアシート 138,952円 ・皮膚赤外線体温計 @8,400円×19台×1.1 ④—	—	—	—	—	—	—	I-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.4	R3.3	2,771				2,771	—	—				R2補正（地）			
41	○	単	12	選挙における感染対策事業		①菊川市議会議員選挙及び菊川市長選挙において、新型コロナウイルス感染症等の感染防止を行い、選挙人が安心して投票できること並びに事務従事者等が安心して投票及び開票事務に当たることで、民主主義の根幹である選挙を公正かつ適正に執行することを目的とする。 ②③ア)投票所等における感染防止対策物品の購入 ・消毒液 414,480円 ・ペーパータオル @169円×110箱×1.1 ・ハンドソープ(550ml) @583円×46本×1.1 ・ハンドソープ(4L) @4,100円×5本×1.1 ・ポリエチレン手袋 @7.8円×4,800枚×1.1 ・ゴム手袋 @1,800円×8箱×1.1 ・マスク @1,300円×40箱×1.1 ・フェイスシールド @360円×180個×1.1 ・ソーシャルディスタンステープ @620円×49巻×1.1 ・使い捨て鉛筆 @10,000円×31箱×1.1 イ)選挙人名簿登録者数の最も多い投票区において、大きな建物(小学校の体育館)に投票所を移し、3密対策を図ることから投票所の変更、及び冷暖房設備のない小学校体育館に移すことに伴う暖房器具の借り上げ ・投票所使用料 10,760円 ・投票所用暖房器具借上料 @8,700円×5台×1.1 ④—	—	—	—	—	—	—	I-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.9	R3.1	1,106				1,106	—	—				R2補正（地）			
42	○	単	12	賦課徴収業務における新型コロナウイルス感染拡大防止対策		①確定申告会場における申告者及び職員の感染リスクを軽減する。また、家屋評価業務における実地調査や、罹災証明書・被災証明書の申請受付・証明書発行業務、被害認定調査業務などに従事する際に新型コロナウイルス感染拡大のリスク軽減を図る。 ②③・アクリル板パーテーション @8,800円×20枚×1.1 ・アルコール消毒液 @19,440円×2箱×1.1 ・非接触式電子温度計 @8,900円×3台×1.1 ・フェイスシールド @320円×30個×1.1 ④—	—	—	—	—	—	—	—	I-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.10	R3.3	277						277	—	—				R2補正（地）
43	○	単	77	サテライトオフィス設置事業費補助金		①新型コロナウイルス感染拡大防止やアフターコロナ、ウィズコロナを見据えた働き方に対応するため、市内空店舗等のサテライトオフィスとしての活用を推進する。 ②【対象要件】 ・市内の空店舗等を取得又は賃借し、サテライトオフィスを新規に開設すること ・サテライトオフィスにおける業務を3年以上継続することが見込まれること ・開設したサテライトオフィスにおいて従業者が1名以上就労していること 【補助対象経費】 ・取得又は賃借した施設の改修に要する経費 ・電気通信役務の提供を受けるために新たに必要とする設備の設置に要する経費 ・その他特に必要と認める経費 【補助率・補助限度額】 ・設置事業費補助金…2分の1以内・1,500千円 ・施設賃貸料補助金…2分の1以内・80千円/月 ③・設置事業費補助金 @1,500千円×2社 ・施設賃貸料補助金 @80千円/月×2社×3か月 ④ ②に該当する企業	—	—	—	—	—	—	—	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑬リビングシフト	R2.10	R3.3	3,480				3,480	—	—						R2補正（地）
44	○	単		文化会館管理運営支援金		①菊川文化会館アエルでは利用者からの貸館キャンセルが発生しており、感染症収束の見込みが立たない中、今後も利用自粛やキャンセルの増加が予想されるため、指定管理者に対し、施設の管理・運営を維持するための支援をし、文化芸術の振興を図る。 ②③・新型コロナウイルス感染症の拡大による支援金 2,000千円 ④市文化会館指定管理者	—	○	—	○	—	—	—	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R2.4	R2.10	2,000				2,000	—	—				R2補正（地）		
45	○	単		小菊荘指定管理支援金		①市営宿泊施設である小菊荘では宿泊客からのキャンセルが発生しており、感染症収束の見込みが立たない中、今後も利用自粛やキャンセルの増加が予想されるので、指定管理者に対し、施設の管理・運営を維持するための支援をする。 ②③新型コロナウイルス感染症の拡大による支援金 2,000千円 ④小菊荘指定管理者	—	○	—	○	—	—	—	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R2.4	R2.10	2,000				2,000	—	—				R2補正（地）		

No.	確認済事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A						参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分	
																	総事業費	B									補助対象外経費
																		補助対象事業費	国庫補助額	交付対象経費	起債予定額	その他					
46		補	104	障害者総合支援事業費補助金	厚労	（特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業） ①新型コロナウイルス感染症の影響による特別支援学校等の臨時休業に伴い、放課後等デイサービスの利用が増加した分の利用者負担を軽減する。 ②③利用増加分360千円-国庫補助180千円-県補助90千円 ●「Fその他」財源内訳 静岡県…360千円×1/4＝90千円 ④実施事業者	－	－	－	－	－	－	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R2.4	R3.3	360	360	180	90	－	90	－				R2補正（国）
47		単		公式LINE配信導入事業		①市民に対し、新型コロナウイルス感染症関連の情報を含む行政から発信する重要かつ緊急性の高い情報配信を運用する ②③市公式LINE配信システム導入費用 ・管理業務委託 450,780円 ・職員研修会講師謝礼 112,560円 ・キャンペーン景品代 @5千円×10個×1.1 ④市	－	－	－	－	－	－	①-I-6. 情報発信の充実	④行政IT化	R2.11	R3.3	619			619	－	－				R2補正（地）	
48		単	103	学校ICT備品購入事業		①GIGAスクール構想により全市立小中学生に1人1台配備した端末の有効活用について教育委員会職員や教員が検討するに当たり必要な備品を購入する ②③端末の購入iPad 34,800円×20台×1.1 ④市教育委員会	－	－	－	－	－	－	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R3.1	R3.4以降	766			766	－	－			年度内に納品まで終えることが難しいため	R2補正（地）	
49		単		図書館感染拡大防止事業		①市立図書館において、利用者や職員への感染予防対策を行う。 ②③・使い捨てゴム手袋@580円×30箱×1.1×2施設 ・図書消毒用アルコール消毒液@5千円×3缶×1.1×2施設 ④市立図書館	－	－	－	－	－	－	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.1	R3.2	72			72	－	－				R2補正（地）	
50		単		体育館感染防止対策事業		①市内体育館の利用者に対し、感染予防対策を行う。 ②③・施設内換気のための網戸設置工事 小笠体育館1,446,500円 市民総合体育館2,068千円 ・トイレでの飛沫による感染を防ぐための洋式化工事 市民総合体育館（女子トイレ3箇所） 1,499,300円 ④小笠体育館、市民総合体育館	－	－	－	－	－	－	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	②いずれも該当しない	R3.1	R3.3	5,014			5,014	－	－					R2補正（地）
51		単		救急隊員感染防止事業		①②新型コロナウイルス感染者及び感染疑いのある患者を救急搬送する際に必要となる消耗品を購入する ③・N95マスク@500円×100枚×1.1 ・ゴム手袋@1,500円×10箱×1.1 ・タイベック@1,430円×200着×1.1 ④市消防庁舎	－	－	－	－	－	－	①-I-3. 医療提供体制の強化	②いずれも該当しない	R2.12	R3.3	387			387	－	－					R2補正（地）
52		単		庁舎感染防止対策事業		①②市庁舎の各施設への来庁者に対する感染予防、感染拡大を防ぐために消毒器、及び体温測定器を設置する ③・自動手指消毒器 @3,600円×11台×1.1 ・体温測定サーマルカメラ @440千円×1台 ・表示用テレビ及びテレビ台 @130千円×1台 ④市庁舎	－	－	－	－	－	－	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.12	R3.3	614			614	－	－					R2補正（地）
53		単		テレワーク推進事業端末購入事業		①②市職員がテレワークを実施するための専用端末を購入する ③@430千円×10台×1.1 ④市職員	－	－	－	－	－	－	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R3.1	R3.3	4,730			4,730	－	－					R2補正（地）
54		単		オンライン資格確認システム導入事業		①「マイナンバーカードを使った健康保険のオンライン資格確認」を菊川市立総合病院で実施するためのシステム導入費用を支援する。 ②マイナンバーカードを利用した健康保険証のオンライン資格確認システムの導入（病院事業会計操出金（出資金）） ③6,000千円 ④菊川市立総合病院	－	－	－	－	－	－	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R3.3	R3.3	6,000			6,000	－	－					R2補正（地）
55		単	48	菊川市新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金		①②経済変動対策貸付金利子補給等の令和3年度以降の費用を基金として積み立てる ③小口特別資金利子補給金 287千円×36/60カ月＝172千円 経済変動対策貸付金利子補給金 12,608千円×24/36カ月＝8,405千円 ④金融機関	－	○	－	－	－	○	①-II-2. 資金繰り対策	②いずれも該当しない	R3.3	R3.4以降	8,577			8,577	－	－			令和8年3月まで基金を取り崩して行うため	R2補正（地）	
56		単	102	修学旅行費用支援事業		①②新型コロナウイルス感染拡大による修学旅行の日程変更に伴うキャンセル費用を負担し保護者負担の軽減を図る ③@1,500円×202人 ④旅行事業者	－	－	－	－	－	－	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いずれも該当しない	R2.8	R3.3	303			303	－	－					R2補正（地）
57		単		感染症資機材導入事業		①災害時の避難所運営における感染症対策のため、資機材を購入する ②③・次亜塩素酸水生成錠剤 @1,750円×123箱×1.1＝236,775円 ・次亜塩素酸水専用噴霧器 @2,000円×123個×1.1＝270,600円 ④市自主防災会	－	－	－	－	－	－	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.3	R3.4以降	508			508	－	－			令和2年度補正予算可決後（R3.3）に事業実施となり、納品まで終えることが難しいため	R2補正（地）	

No.	確認済事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A							参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分	
																	総事業費	B					補助対象外経費					
																		補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他						
58		単		新型コロナウイルス感染症拡大予防対策事業		①市内の高齢者施設や障がい者施設などにおいて、新型コロナウイルス感染症の拡大の恐れがあった場合、周辺者に対する検査を迅速に実施することで、感染予防、早期発見・対応、発生時の早期収束を図る ②③抗原簡易キット@5千円×1,500個×1.1 ④市内高齢者及び障がい者入居・通所施設の利用者及び職員	—	—	—	—	—	—	②-I-2. PCR検査・抗原検査の体制整備	㊲いずれも該当しない	R3.3	R3.4以降	8,250				8,250	—	—			令和2年度補正予算可決後（R3.3）に事業実施となり、納品まで終えることが難しいため	R2補正（地）	
59		補		学校保健特別対策事業費補助金	文科	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） ①コロナ禍の学校において、安全な環境の下で子供たちの学びの充実を担保するため、感染症対策の強化を図る ②上記目的に資する消耗品及び備品を購入 ③800千円×5校（小笠東・小笠南・内田・横地・河城） 1,200千円×6校（小笠北・六郷・加茂・堀之内・岳洋・菊川東） 1,600千円×1校（菊川西） ④市内小中学校	—	—	—	—	—	—	—	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	㊲いずれも該当しない	R3.3	R3.4以降	12,800	12,800	6,400	6,400	—	—	—			令和2年度補正予算可決後（R3.3）に事業実施となり、納品まで終えることが難しいため	R2補正（国）
60		補		保育対策事業費補助金	厚労	（新型コロナウイルス感染症対策支援事業） ①保育所等が保育を継続的に実施していくために必要となる新型コロナウイルス感染症対策を行う ②③1)私立保育所等が行う新型コロナウイルス感染症対策への補助金を交付 補助率：10/10（国1/2、市1/2） 補助対象経費：感染防止対策に必要な経費（人件費、需用費、備品購入費等） ・500千円×10施設 ・300千円×3施設 2)市立認定こども園が行う新型コロナウイルス感染症対策に係る備品等の購入 ・消耗品費 333千円 ・備品購入費 168千円 ④市内私立保育所等（保育所、幼保連携型認定こども園、地域型保育事業所）13施設、市立認定こども園	—	—	—	—	—	—	②-I-1. 医療提供体制の確保と医療機関等への支援	㊲いずれも該当しない	R3.3	R3.4以降	6,401	6,401	3,200	3,201	—	—	—			国においても令和3年度に繰り越す予定の事業であり、市としても令和2年度補正予算可決後（R3.3）の年度内完了が不可能であるため	R2補正（国）	
61		補		教育支援体制整備事業費交付金	文科	（幼稚園の感染症対策支援） ①幼稚園が保育を継続的に実施していくために必要となる新型コロナウイルス感染症対策に係る備品等を購入 ②③新型コロナウイルス感染症対策に係る備品等の購入 ・消耗品費 67千円 ・備品購入費 440千円 ④市立小笠北幼稚園	—	—	—	—	—	—	②-II-3. 中小・小規模事業者の経営転換や企業の事業再構築等の支援	㊲いずれも該当しない	R3.3	R3.4以降	507	507	250	257	—	—	—			国においても令和3年度に繰り越す予定の事業であり、市としても令和2年度補正予算可決後（R3.3）の年度内完了が不可能であるため	R2補正（国）	
62		補		保育対策事業費補助金	厚労	（保育所等業務効率化推進事業（保育所等におけるICT化推進等事業）） ①保育士の業務負担軽減を目的に、保育所等が実施する業務のICT化に係るシステム導入費用や機器購入費用に対し、補助金を交付 ②保育所等におけるICT化を行うためのシステム導入費用に対する補助金 ③補助基準額：1,000千円/1施設 補助率：3/4（国1/2、市1/4、事業者1/4） 補助額：750千円 ④市内私立保育所等	—	—	—	—	—	—	②-II-1. デジタル改革	㊲いずれも該当しない	R3.3	R3.4以降	750	750	500	250	—	—	—			国においても令和3年度に繰り越す予定の事業であり、市としても令和2年度補正予算可決後（R3.3）の年度内完了が不可能であるため	R2補正（国）	
63		単	106	ひとり親家庭等支援臨時特別給付金		①新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化するなか、経済的基盤が脆弱であり、生活困窮に陥りやすいひとり親家庭等（児童扶養手当受給世帯）を対象として支援する ②児童扶養手当を受給する世帯の対象児童一人につき20千円を支給 ③事務費（人件費、消耗品費、郵送料）50千円 事業費400人×20千円 ●「Fその他」財源内訳 静岡県…8,050千円×1/2＝4,025千円 ④児童扶養手当受給世帯	—	—	—	—	○	—	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	㊲いずれも該当しない	R3.3	R3.3	8,050				4,025	—	4,025				R2補正（地）	
64		単		飲食店事業継続支援給付金		①外出自粛の気運が高まり、外出・外食が減少し飲食店が極めて厳しい状況に置かれていることから、地域経済の維持に向けた飲食店継続支援のための給付金を支給する ②市内飲食店10万円/店舗を給付（一事業者あたり30万円を上限） ③・給付金 10万円×170件 ・通信運搬費 84円×170件 ●「Fその他」財源内訳 静岡県…17,015千円×1/2≒8,507千円 ④市内飲食店	—	—	—	—	—	—	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㊲いずれも該当しない	R3.3	R3.4以降	17,015				8,508	—	8,507				令和2年度補正予算可決後（R3.3）に事業周知となることから、事業を完了することが難しいため	R2補正（地）
65		単		飲食店販売促進応援事業		①新型コロナウイルス感染症により、多くの飲食店で売上が大幅に減少している。このため、販売促進につながる補助事業を実施する ②③1)宅配・テイクアウトを実施する飲食事業者に対し、包装容器及び関連消耗品に係る経費を市商工会へ補助する（対象経費の2/3（上限額3万円）） ・補助金：3万円×130件 ・事務費（人件費、通信運搬費）：107千円 2)市役所本庁舎敷地内において、飲食店によるお弁当販売を実施 市観光協会への委託料（人件費、チラシ作成）141千円 ●「Fその他」財源内訳 静岡県…4,148千円×1/2＝2,074千円 ④市商工会、市観光協会	—	—	—	—	—	—	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㊲いずれも該当しない	R3.3	R3.4以降	4,148				2,074	—	2,074				令和2年度補正予算可決後（R3.3）に事業周知となることから、事業を完了することが難しいため	R2補正（地）